

2022年8月18日

卒業生・在学生・教職員の“アイデンティティ”の共有 ――

自校教育・周年事業・同窓会・寄附の活力2

～ 母校愛の源泉／「校風」の持つ社会評価力／ブランド戦略／明日への原動力 ～

【9月7日（水曜日）開催】

ご参画・ご派遣のお願い

<志>と<夢>を共有できる<母校コミュニティ>を持つことが出来る者はハッピーです。私立大学のみならず、国立・公立大学も、今、卒業生へのホットなアプローチに精励しております。

多感な青年期の学生時代、1人の師（教員／職員）、2～3人の友、そして奇人・変人・恋人に出会うことが出来れば「それで充分」だ！！

入学時、在学中、卒業時、卒業後に語るべき<My Story>を持つ者は幸せであります。そんなサイクルが生まれる大学づくりが大切です。

と、やや癖のある前書きとなりましたが、本セミナーでは「自校教育」・「周年事業」・「同窓会」・「後援会」・「寄附」について、研究者、学校法人、同窓会それぞれのお立場からご講義、ご報告をいただきます。

第1講の大川 一毅氏（岩手大学）からは、自校教育をはじめ、卒業生組織による母校支援、保護者組織の大学参加、そして大学における「校風」について、近年の研究成果等をもとに、基調となるご講義を賜ります。

第2講の島田 昌和氏（文京学院）からは、2024年の学院創立100年を控え、2016年に策定した「B's ビジョン2024」の内容や実際の取組みを中心に、自校教育、ブランド力の強化。そして同窓会組織や昨年からスタートした、卒業生を「大使」に任命する制度について、ご報告を賜ります。

第3講の奈良 修三氏（日本福祉大学同窓会）からは、全国に展開する同窓会のこれまでの歩み、実習・就職支援や「卒業を祝う会」の運営、文化事業への貢献といった、同窓会の強みを生かした大学との連携の取組みと、周年事業や同窓会推薦入試等今後に向けてのさらなる活動の展開について、ご報告を賜ります。

本セミナーの参加方式は、「当日会場参加」・「当日オンライン参加」・「メディア参加」の3形式をご用意しております。何卒、ご参画・ご派遣につき、ご高配のほど、お願い申し上げます。

また、ご多忙のところとは存じますが、ご関心の各位に本案内を転送いただけましたら幸いです。

パンフレット版（PDF ファイルです）は下記をご高覧願います。

<http://chiikikagaku-k.co.jp/kkj/seminar/220907.pdf>